

ガッデム！！

平成29年2月16日（木）川崎消防署4階講堂にて工藤宏川崎消防団長から蝶野正洋さんに感謝状の贈呈を行いました。

人気プロレスラー蝶野正洋さんは、災害時に最前線で地域を守る消防団員を「スーパーヒーロー」と受け止めており、また、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を踏まえて、消防団の活動の尊さを広く一般の人に知ってほしいと思っていることから、川崎消防団等との共同イベントに参加し、消防団の普段の取組、災害に立ち向かう消防団の姿及び消防団加入の促進等の広報活動に御尽力をいただきました。



「若いプロレス仲間を相次いで亡くしたことからAEDの普及活動に取り組み始め、また、東日本大震災での消防団の活動を知り、消防団の姿を多くの人に知ってほしいと思うようになりました。川崎市に住んでいたこともあり、これからも広報活動に協力していきたい。」と話していました。

写真右 蝶野正洋さん
左 工藤宏川崎消防団長

「卓上コンロ用カセットボンベの後始末について」

この冬も寒い日々が続き、皆様のご家庭でも卓上ガスコンロを使用して鍋料理を楽しまれたと思います。

3月に入り寒さも落ち着き始め、そろそろガスコンロの出番も少なくなりますよね。

そこで困るのが使わなくなったカセットボンベの後始末です。

川崎消防署管内では、1月にカセットボンベの不適正な後始末により怪我人を伴う火災が発生しております。

LPG（液化ブタン）の特性は、約95℃で容器が破裂するという実験結果があります。

そこで・・・

第一に使い切って捨てる。

屋外の火の気のない風通しの良い場所でガスを噴出させる。

上記2点になりますが、それでも心配な方は

メーカーにお問い合わせ下さい。



不用意に穴を開ける等の行為は大変危険です。

絶対にやめましょう。

掲載されている記事についてのお問い合わせ
川崎消防署 川崎区南町20番地7
044-223-0119

